

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年10月26日(2022.10.26)

【公開番号】特開2022-90105(P2022-90105A)

【公開日】令和4年6月16日(2022.6.16)

【年通号数】公開公報(特許)2022-108

【出願番号】特願2022-71701(P2022-71701)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 1 1 B

A 6 3 F 5/04 6 9 7

A 6 3 F 5/04 6 2 0

A 6 3 F 5/04 6 5 0

【手続補正書】

【提出日】令和4年10月17日(2022.10.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

20

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

内部抽せん手段を有し、

遊技が開始可能であることを示す所定のランプを有し、

遊技区間として、通常区間と有利区間とを有し、

通常区間では、所定の遊技状態となる場合を有さず、

有利区間では、所定の遊技状態となる場合を有し、

30

リプレイに対応する図柄組合せが停止表示した場合には、前記内部抽せん手段の抽せん状態を示すリプレイ抽せん状態識別信号を出力するための処理を実行した後に、前記所定のランプを点灯可能とする

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

40

本発明は、有利区間を備える遊技機に関するものである。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

本発明が解決しようとする課題は、有利区間を備えた遊技機において、試験信号の出力を適切なものとすることである。

【手続補正4】

50

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、

内部抽せん手段を有し、

遊技が開始可能であることを示す所定のランプを有し、

遊技区間として、通常区間と有利区間とを有し、

通常区間では、所定の遊技状態となる場合を有さず、

有利区間では、所定の遊技状態となる場合を有し、

リプレイに対応する図柄組合せが停止表示した場合には、前記内部抽せん手段の抽せん状態を示すリプレイ抽せん状態識別信号を出力するための処理を実行した後に、前記所定のランプを点灯可能とする

ことを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明によれば、試験信号の出力を適切なものとすることができます。

10

20

30

40

50